



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月9日

上場会社名 太陽化学株式会社

上場取引所 名

コード番号 2902 URL <http://www.taiyokagaku.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山崎 長宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務担当兼業務支援担当兼企業統括部長 (氏名) 増川 尚利

TEL 059-340-0802

四半期報告書提出予定日 2020年11月10日

配当支払開始予定日 2020年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	19,569	3.8	2,635	11.7	2,781	15.9	1,957	16.4
2020年3月期第2四半期	20,336	0.4	2,360	3.9	2,401	5.7	1,681	13.0

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,359百万円 (80.7%) 2020年3月期第2四半期 1,305百万円 (14.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	108.06	
2020年3月期第2四半期	92.58	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	51,232	41,658	79.4
2020年3月期	49,751	40,078	78.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 40,695百万円 2020年3月期 39,189百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		10.00		43.00	53.00
2021年3月期		10.00			
2021年3月期(予想)				44.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2020年11月9日)公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	5.9	4,500	2.8	4,600	1.4	3,250	2.6	179.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(2020年11月9日)公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	23,513,701 株	2020年3月期	23,513,701 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	5,397,621 株	2020年3月期	5,397,530 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	18,116,117 株	2020年3月期2Q	18,161,458 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により企業活動や消費行動が抑制され、極めて厳しい状況となりました。

当事業の主要分野であります食品業界におきましては、緊急事態宣言の解除による個人消費の持ち直し傾向は見られますが、新型コロナウイルス感染症の再拡大への懸念や消費税増税に伴う節約志向により企業を取り巻く事業環境は厳しい状況が続いております。

このような環境の中で当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）は、引き続き対処すべき課題として、

- ①市場変化への対応
- ②販売の強化（グローバル化）
- ③品質管理体制の維持・強化
- ④環境への取り組み
- ⑤人材育成
- ⑥業務改善による全体最適化

を掲げ、企業価値の向上に取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、195億69百万円（前年同四半期比3.8%減）となりました。営業利益は、26億35百万円（前年同四半期比11.7%増）となりました。経常利益は、27億81百万円（前年同四半期比15.9%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、19億57百万円（前年同四半期比16.4%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの状況は次のとおりであります。

■ ニュートリション事業

医療、健康食品及び飲料業界等にカテキン（緑茶抽出物）、テアニン（機能性アミノ酸）、水溶性食物繊維等の機能性食品素材、ミネラル製剤、ビタミン製剤等を製造、販売しております。

水溶性食物繊維は、国内市場及び米国市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

カテキンは、欧米市場は増加しましたが、国内市場が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

ミネラル製剤は、国内市場及びアジア市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

テアニンは、米国市場のサプリメント用途が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

この結果、売上高は、42億85百万円（前年同四半期比5.4%増）、営業利益は、11億60百万円（前年同四半期比54.1%増）となりました。

■ インターフェイスソリューション事業

乳製品、飲料、菓子、パン、加工油脂等の業界、及び化粧品、トイレタリー業界等に、乳化剤等の品質改良剤を製造、販売しております。

飲料用途は、国内市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

化粧品、トイレタリー用途は、国内市場及び海外市場が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

一般食品用途は、国内市場が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

この結果、売上高は、50億円（前年同四半期比6.9%減）、営業利益は、9億13百万円（前年同四半期比14.6%減）となりました。

■ アグリフード事業

乳製品、飲料、菓子、パン、ハム・ソーセージ、即席めん、農産加工業界等に、鶏卵加工品、たん白素材、即席食品用素材、フルーツ加工品、農産加工品等の食品素材、品質改良剤、安定剤等を製造、販売しております。

鶏卵加工品は、国内市場のめん用途、菓子用途等の粉末卵が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

即席食品用素材は、国内市場の即席めん用途が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

フルーツ加工品は、国内市場のパン用途及び冷菓用途が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

安定剤は、国内市場の医療用途は増加しましたが、デザート用途が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

この結果、売上高は、102億42百万円（前年同四半期比5.5%減）、営業利益は、5億64百万円（前年同四半期比6.6%増）となりました。

■ その他

料理飲食等の事業を行っております。

売上高は、40百万円（前年同四半期比33.6%減）、営業損失は、2百万円（前年同四半期は8百万円の営業利益を計上）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末に比較して14億81百万円増加して512億32百万円となりました。主な資産の変動は、現金及び預金の増加2億26百万円、受取手形及び売掛金の増加2億88百万円、建物及び構築物の増加1億33百万円、有形固定資産その他の増加4億63百万円、投資有価証券の増加4億61百万円です。

負債は、前連結会計年度末に比較して99百万円減少して95億73百万円となりました。主な負債の変動は、賞与引当金の増加2億40百万円、固定負債その他の増加1億9百万円、支払手形及び買掛金の減少2億15百万円、流動負債その他の減少2億円です。

純資産は、前連結会計年度末に比較して15億80百万円増加して416億58百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益19億57百万円の計上、その他有価証券評価差額金の増加2億62百万円、配当金の支払による減少7億79百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の78.8%から79.4%となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,055,007	8,281,782
受取手形及び売掛金	10,402,979	10,691,712
商品及び製品	3,890,881	3,858,690
仕掛品	524,338	477,281
原材料及び貯蔵品	2,040,317	2,118,365
その他	538,635	500,512
貸倒引当金	△10,783	△11,868
流動資産合計	25,441,375	25,916,475
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,131,625	6,264,975
土地	8,231,806	8,230,551
その他（純額）	2,586,619	3,050,065
有形固定資産合計	16,950,051	17,545,592
無形固定資産	291,736	281,515
投資その他の資産		
投資有価証券	4,732,075	5,193,975
その他	2,349,121	2,307,980
貸倒引当金	△12,950	△12,950
投資その他の資産合計	7,068,246	7,489,006
固定資産合計	24,310,034	25,316,114
資産合計	49,751,410	51,232,590

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,439,087	5,224,054
未払法人税等	792,054	723,555
賞与引当金	238,575	479,162
その他	2,056,352	1,855,661
流動負債合計	8,526,069	8,282,433
固定負債		
退職給付に係る負債	180,016	187,440
役員退職慰労引当金	450,383	478,302
その他	516,490	625,709
固定負債合計	1,146,890	1,291,451
負債合計	9,672,960	9,573,885
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,730,621	7,730,621
資本剰余金	7,340,648	7,340,648
利益剰余金	27,923,215	29,101,459
自己株式	△4,983,097	△4,983,257
株主資本合計	38,011,388	39,189,471
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,558,512	1,820,823
繰延ヘッジ損益	△10,419	16,113
為替換算調整勘定	△340,674	△308,522
退職給付に係る調整累計額	△29,412	△21,887
その他の包括利益累計額合計	1,178,005	1,506,527
非支配株主持分	889,056	962,704
純資産合計	40,078,449	41,658,704
負債純資産合計	49,751,410	51,232,590

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	20,336,232	19,569,342
売上原価	14,708,745	13,911,955
売上総利益	5,627,486	5,657,386
販売費及び一般管理費	3,267,068	3,021,538
営業利益	2,360,418	2,635,848
営業外収益		
受取利息	22,743	17,999
受取配当金	36,975	37,680
持分法による投資利益	7,586	51,498
その他	29,102	56,427
営業外収益合計	96,407	163,606
営業外費用		
支払利息	2,595	2,490
貸与資産減価償却費	3,293	3,031
為替差損	41,517	3,807
支払補償費	2,402	—
その他	6,001	8,472
営業外費用合計	55,810	17,801
経常利益	2,401,015	2,781,653
特別利益		
固定資産売却益	28,504	766
特別利益合計	28,504	766
特別損失		
固定資産除売却損	88,606	49,559
特別損失合計	88,606	49,559
税金等調整前四半期純利益	2,340,913	2,732,861
法人税等	614,954	708,443
四半期純利益	1,725,958	2,024,417
非支配株主に帰属する四半期純利益	44,631	66,777
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,681,326	1,957,640

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,725,958	2,024,417
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△118,131	261,913
為替換算調整勘定	△275,352	37,805
退職給付に係る調整額	6,327	7,525
持分法適用会社に対する持分相当額	△33,151	28,149
その他の包括利益合計	△420,307	335,393
四半期包括利益	1,305,651	2,359,811
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,313,175	2,286,162
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,523	73,648

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症（以下、本感染症）の影響に関して、当社グループは現時点では、厳重な対策を実施した上で事業活動を継続しており、現時点においては、平常時と同水準の稼働率を維持しております。

しかし、本感染症は経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、また、今後の広がり方や収束時期等を予想することは困難なことから、入手可能な外部の情報等を踏まえて、今後、2021年3月期の一定期間にわたり当該影響が継続するとの仮定のもと、繰延税金資産の回収可能性や固定資産の減損の判定等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ニュー トリション 事業	インター フェイス ソリューション 事業	アグリ フード 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,065,078	5,373,035	10,837,443	20,275,557	60,674	20,336,232
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,065,078	5,373,035	10,837,443	20,275,557	60,674	20,336,232
セグメント利益	753,034	1,069,668	529,433	2,352,135	8,282	2,360,418

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ニュー トリション 事業	インター フェイス ソリューション 事業	アグリ フード 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,285,597	5,000,801	10,242,667	19,529,066	40,275	19,569,342
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,285,597	5,000,801	10,242,667	19,529,066	40,275	19,569,342
セグメント利益 又は損失(△)	1,160,294	913,706	564,543	2,638,544	△2,695	2,635,848

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。